

## 鉄道博物館「鉄道写真家・南 正時作品常設展示コーナー」の新設について

- 2020年から現在にかけて、鉄道写真家・南 正時氏より寄贈された作品は累計で約4,000点にのぼります。この寄贈を受けて、当館では2020年から2023年までに、南氏の作品をテーマごとに分けた企画展を実施してまいりました。
- 今回は鉄道博物館館内に常設展示コーナーを設置し、半世紀にわたる活動の中で「鉄道写真」というジャンルを確立した南氏の鉄道写真を一部ご覧いただけるようにいたします。皆様、ぜひご来館いただき南氏の鉄道写真の世界をご観覧ください。

**1 展示開始日** 2026年2月21日(土) 11時30分～

**2 場 所** 鉄道博物館 本館2F トレインレストラン日本食堂横

**3 入場料** 無料 ※入館料のみでご覧いただけます。

### 4 展示内容

蒸気機関車から最新の新幹線まで南氏が半世紀以上にわたり撮影してきた写真の中から、四季の移り変わりの中で、人々の暮らしと共にある鉄道の姿を収めた作品を8～10点展示いたします。



1984年4月 岩手開発鉄道 長安寺



2025年1月 奥羽本線 赤湯～高畠

### 南 正時（みなみ・まさとき） プロフィール

1946(昭和21)年、福井県武生町(現・越前市)に生まれる。

1971(同46)年フリーカメラマンとして独立。同誌連載のほか学習図書、『旅行ホリデー』(毎日新聞社)などに作品を発表。

1975(昭和50)年、勁文社の大百科シリーズ『機関車電車大百科』で初の著書刊行、このシリーズは大ヒットして以後20冊刊行。

1988(同63)年、オリエント急行来日に際し、フジテレビの番組監修、公式カメラマン就任。

以後、鉄道ジャーナル誌や一般書籍を数多く手掛ける。近著に写真家活動60周年を記念した鉄道写真集『南正時 ふくいの鉄道写真』(福井新聞社)(2024年)『南 正時自選写真集』(2025年)株式会社フォト・パブリッシングから刊行している。



写真・坪内政美

※掲載内容については、2026年2月現在のものです。告知内容は予告なく変更、または中止となる場合がございます。

※写真・イラストはイメージです。